



お母さんも汗だく

かわいい稚児のお通り

四月二十九日、ルンビニ幼稚園と綴子、七日市保育園の「稚児行列」が行われました。

園児たちは、顔をかわいらしく化粧し、あでやかな衣装に身を包んで、めぬき通りを行列しましたが、道行く人たちは買いの足をとめ「まあ、かわいい、人形さんみたい」と、温かい声援を送っていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

4月30日現在	(前月比)
総人口 25,468人	(36人増)
男 12,450人	(15人増)
女 13,018人	(21人増)
世帯数 7,171世帯	(57世帯増)

計量器定期検査

計量器の定期検査は、計量法に基づいて3年に1回実施されますが、商店、工場、病院、学校、その他計量器を、取り引きまたは証明に使用している方は、忘れずにこの検査を受けてください。

くわしくは、役場商工観光課へお問い合わせください。

月	日	時 間	会 場
5月18日	月	11.00~12.00	栄 農 協
		1.30~ 3.00	綴 子 農 協
19日	火	9.00~11.30	七日市 農 協
		1.00~ 3.00	沢 口 農 協
20日	水	9.00~11.30	西 部 農 協
		1.00~ 3.00	西部農協七座支所
21日	木	9.00~ 3.00	役 場 車 庫 前
22日	金	9.00~ 2.00	

春の叙勲・消防功労で

大川健一郎氏に勲六等



ました。

大川さんは、二十四年町消防団常備部消防手を皮切りに、四十一年消防本部司令(本部長)、五十二年消防司令長(消防長)に昇格、五十二年に退職するまで、三十一一年間にわたって署員、団員を指導育成、鷹巣大火など数多くの火災現場で指揮、消防施設の整備と改善、警防活動、火災の予防活動に尽力。

これらの功績が認められて今回の受章となったものです。

なお叙勲伝達式は、五月六日に県庁で行われました。

人権擁護委員に 奈良 幸恵氏

人権擁護委員に奈良幸恵さん(大町)が、四月十五日付で法務大臣から委嘱されました。

体育指導委員を任命

町教育委員会では、体育指導委員の任期満了にともない、四月一日付けで次の十五名の方を任命しました。

任期は、昭和五十八年三月三十一日までの二年です。

三沢孝一(田中) 笹渕文也(新旭町) 佐藤光雄(太平町) 萩野未治(田中) 宮腰茂(品類) 永井隆之(南鷹巣) 吉岡興(学校通) 中林藤一郎(小森) 成田正宏(末広町) 篠内順一(今泉) 津谷章夫(新田中) 金沢幸治(掛泥) 成田明子(西旭町) 関口ヨシ子(西仲通) 佐藤タツ子(坊沢)

税の窓



印紙税の税額がかわりました。印紙税法の一部が改正になり、五月一日以降に作成される文書について適用されることになりました。

主な改正点

▽税率の引き上げ

最低税率は、一通または一冊につき二百円になりました。

また、それぞれの税率が二倍に引き上げられたほか、土地売買契約書、約束手形、売上代金の受取書などのうち、契約金額等の高額のものについては、二倍以上に引き上げられているものがありますので注意してください。

▽契約書の記載金額

第一号文書(土地売買契約書など)又は第二号文書(請負契約書など)については、たとえその契約書に金額が記載されていなくても、契約金額等の記載のある見積書等を引用している場合は、その金額に応じた印紙税がかかることになりました。

くわしくは、最寄りの税務署又は税務相談室におたずねください。

なお、改正された印紙税額一覧表は、役場や金融機関の窓口にも備えてありますのでご利用ください。

5月30日は町の 消費者の日です



町 長 日 誌

4月16日~4月30日

議 会 日 誌

4月16日~4月30日

17日	綴子基幹集落センター竣工式
18日	教育関係者懇親会
20日	森林組合通常総代会
22日	民生児童委員全員協議会
23日	転入教員研修会
29日	鷹巣農業改良普及事業協議会総会
30日	町内河川クリーンアップ ヤマハカップテニス大会 鷹巣町母子福祉会 北秋田農業共済組合通常総代会
20日	議会報編集委員会
24日	北秋田郡議長会臨時総会
25日	交通対策特別委員会
27日	建設水道常任委員会
30日	交通対策特別委員会

美しい郷土づくり

クリーン作戦で汚れ一掃

＝町内6河川で1,500名参加＝

美しい景観と、恵まれた水量で人の心をなごませている河川も、心ない人達による不法投棄で、汚れがひどくなります。

町では四月二十九日、河川美化運動の一環として、町内六河川でクリーンアップ作戦を展開、千五百名の町民が参加して汚れを一掃しました。

町では、四月二十九日朝五時半から、建設省能代工事事務所鷹巣出張所や北秋田土木事務所とタイアップして、町内を流れる米代川、綴子川、糠沢川、小森川、前山川の六河川で美しい郷土づくりをめざして、汚れを一掃しました。

作業は、全町で約千五百名が参加し、河川の両岸を二時間にわた



▲小猿部川のクリーンアップ

って清掃しました。

ゴミは、ほとんど不法投棄されたもので、増水時に上流から運ばれたビニールや家屋廃材のほか、ポイと捨てられた空カン類がめだっていました。

ナタで切り落とした川辺の小枝や、拾い集められたビニール、木くずは焼却しましたが、空カン、金属類の不燃ゴミは、各自が持参した肥料袋につめていました。

町と建設省、県からダンブ、塵芥車が八台出動し、袋づめにしたゴミを町営埋立地に運搬しましたが、その量はおよそ五十トにものぼりました。

クリーンアップに参加した住民は、ゴミの量が多量にも多いのに驚いた様子で、「ゴミを拾い集めることも大切だが、地域全体でゴミを捨てない運動も高めなければ……」と、不法投棄、クリーン

道路・災害復旧工事発注



町ではこのほど、道路の舗装、維持、改良や、五十四年、五十五年の河川と農業災害の復旧工事の入札が行われ、急ピッチで工事をすすめています。

工事の内訳は、道路の改良や舗装等の工事七カ所で総額四千二百二十九万円。河川の災害復旧工事関係は五十四年災害が十三カ所で一千七百五十四万三千円、五十五年災害が十カ所で二千六十七万円。農業災害復旧工事関係は、水路、道路の復旧工事で、五十四年災害は二十一カ所で一千三百七十七万一千円、五十五年災害は十五カ所で一千九百九十二万九千円となっています。

道路、河川の工事箇所は次のとおりです。

〔道路改良工事〕

- ▼路線名〓脇神〓上野線三百八十
- ▽工事総額〓六百三十五万円
- ▽請負者〓北秋建設
- ▽工事期限〓七月二十日
- ▼路線名〓向黒沢一号線百二

- ▽工事総額〓二百八十七万円
- ▽請負者〓大川建設
- ▽工事期限〓七月五日

- ▼路線名〓摩当〓李岱線百三十
- ▽工事総額〓八百八十万円
- ▽請負者〓鷹巣土建
- ▽工事期限〓七月二十日

- ▼路線名〓胡桃館〓国道線三百十六
- ▽工事総額〓一千三百四十五万円
- ▽請負者〓石川建設
- ▽工事期限〓八月四日

〔道路維持工事〕

- ▼路線名〓綴子〓小田線
- ▽工事総額〓五十五万円
- ▽請負者〓小猿部建設
- ▽工事期限〓六月二十日
- ▼路線名〓横瀬〓中新田線
- ▽工事総額〓二十七万円
- ▽請負者〓千葉建設
- ▽工事期限〓六月五日

〔舗装新設工事〕

- ▼路線名〓大堤〓昭和線五百五十一
- ▽工事総額〓九百万円
- ▽請負者〓佐藤建設
- ▽工事期限〓八月二十日

〔54年河川災害復旧工事〕

- ▼工事場所〓小摩当川右岸
- ▽工事総額〓百九万五千円
- ▽請負者〓米代川商事
- ▽工事期限〓六月二十六日
- ▼工事場所〓田の沢川左岸
- ▽工

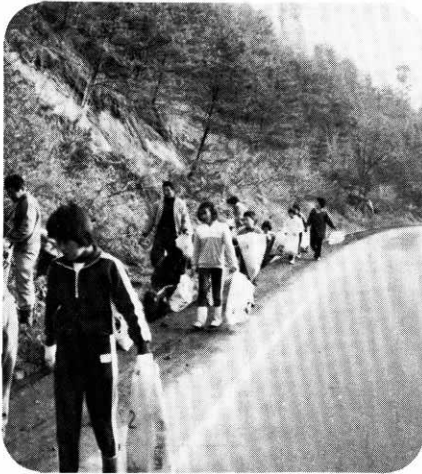


横須では可燃ゴミを焼却していた



▲婦人の姿も多くみられた (糠沢川)

▼坊沢地区子ども会の国道クリーンアップ



▲太田子ども会の神社清掃

アップのイタチごっこに終止符を打つべき意見が多く出されました。なお、四月には河川のクリーンアップのほか、道路、公園、スキー場のクリーン作戦や神社、墓地、

広場などの清掃作業を各地域で実施し、豊かな郷土づくりのため、身近な環境の整備と美化運動が展開されました。

- 事額〓百九万八千円 △請負者〓 沢木建設 △工事期限〓六月二十六日
- ▼工事場所〓湯車川左岸 △請負者〓 千葉建設 △工事期限〓六月十六日
- ▼工事場所〓湯車川右岸 △工事額〓八十二万円 △請負者〓松橋建設 △工事期限〓六月十六日
- ▼工事場所〓湯車川右岸 △工事額〓百五十三万五千円 △請負者〓芳賀工務店 △工事期限〓六月二十六日
- ▼工事場所〓湯車川左岸 △工事額〓百三万五千円 △請負者〓千葉建設 △工事期限〓六月二十六日
- ▼工事場所〓東又川左岸 △工事額〓三百五十五万円 △請負者〓三協土建 △工事期限〓八月五日
- ▼工事場所〓向黒沢川右岸 △工事額〓九十二万円 △請負者〓村昭組 △工事期限〓六月二十六日
- ▼工事場所〓向黒沢川左岸 △工事額〓百二十八万円 △請負者〓村昭組 △工事期限〓六月二十六日
- ▼工事場所〓黒沢川右岸 △工事額〓二百八十万円 △請負者〓板倉建設 △工事期限〓七月十六日
- ▼工事場所〓向黒沢川右岸 △工事額〓百十五万円 △請負者〓小猿部建設 △工事期限〓六月二十六日
- ▼工事場所〓黒沢川右岸 △工事額〓八十二万五千円 △請負者〓小猿部建設 △工事期限〓六月二十六日
- ▼工事場所〓黒沢川左岸 △工事額〓五十七万円 △請負者〓三正建設 △工事期限〓六月十六日
- (55年河川災害復旧工事)
- ▼工事場所〓糠沢川右岸 △工事額〓五十八万七千円 △請負者〓小笠原建設 △工事期限〓六月六日
- ▼工事場所〓糠沢川右岸 △工事額〓二百三十八万円 △請負者〓丸栄建設 △工事期限〓七月十六日
- ▼工事場所〓田沢川右岸 △工事額〓八十六万円 △請負者〓宮野建設 △工事期限〓七月十六日
- ▼工事場所〓奥見内川左岸 △工事額〓三百二十五万円 △請負者〓大川建設 △工事期限〓八月五日
- ▼工事場所〓戸草沢川右岸 △工事額〓五十六万円 △請負者〓畠山組 △工事期限〓六月六日
- ▼工事場所〓大堤川右岸 △工事額〓百五万円 △請負者〓堀井組 △工事期限〓六月二十六日
- ▼工事場所〓大堤川右岸 △工事額〓三百四十四万円 △請負者〓堀井組 △工事期限〓八月五日
- ▼工事場所〓湯車川左岸 △工事額〓百一十五万円 △請負者〓東園土木 △工事期限〓六月二十六日
- ▼工事場所〓馬屋沢川右岸 △工事額〓百七十二万五千円 △請負者〓畠山建設 △工事期限〓七月六日
- ▼工事場所〓奥見内川左岸 △工事額〓五百三十万円 △請負者〓秋田機械建設 △工事期限〓八月二十五日

第19回河田杯マラソン大会

大川孝造選手
4連勝(壮年D)

戦前の神宮大会(現在の国体のマラソンで、二位に入賞した河田康雄さんの功績をたたえて開催された、第19回河田杯マラソン大会は、四月二十五日午後二時十分役場前をスタートで行われました。あいにくの雨模様で悪コンディションのなか、町内外から八部門、二百六十名が参加し、健脚を競い合いました。

最高齢者組の壮年Dで大川孝造さん(綴子走友会)が四連勝したほか、当町から出場し十位以内に入賞した方々は次のとおりです。

▽中学校の部(4km) ⑥本城谷茂孝(鷹中) ⑨松田春彦(鷹中) ⑩高校の部(8km) ①阿部進(鷹農) 24分51秒 ③佐藤英教(鷹農) ⑦山田誠(鷹農) ④一般の部(8km) ④宮腰正樹(役場) ⑦高橋喜久雄(綴子) ⑧高橋富美雄(同) ⑨堀内正弘

(同) ⑩石川祐悦(鷹巣) ①中高女子の部(2km) ②北林真貴子(鷹農) ⑥神成伸子(鷹南中) ⑦三上佳納江(鷹中) ⑧津谷幸子(鷹中) ①壮年Aの部(4km) ①相馬勤(鷹巣) 14分50秒 ②壮年Bの部(2km) ①鈴木一弘(綴子) 6分15秒 ②本城谷武夫(鷹巣) ③佐藤実(同) ④成田吉美(同) ⑤斎藤和治(綴子) ⑥成田弘(沢口) ①壮年Cの部(2km) ①伊藤義直(鷹巣) 7分01秒 ②工藤力松(同) ③壮年Dの部(2km) ①大川孝造(綴子) 6分37秒 ②佐藤弘夫(鷹巣) ③村上太四郎(掛泥) ④三沢実(田中) ⑤宮腰寛(品類) ⑥藤島米治(役場)

教育委員会では、五十六年度中に町で行われる体育・スポーツ行事を次のとおりまとめました。

町では体育施設が充実していることから、郡市、全県規模の大会も多く開催されますが、町民のスポーツ人口の拡大と、生活の中にスポーツを「ねらい」として、歩こう会やゲートボール講習会、移動スポーツ教室なども計画されています。

町民の体力づくりのため、たくさんの方が気軽に、大会や講習会、教室に参加されるよう望んでいます。

なお、五月から十月までの予定は次のとおりです。

五月

▽16日 歩こう会 走ろう会開始

(毎週土曜日)

▽14・16日 県北高校総体バドミントン

▽16・18日 県北高校総体陸上

▽17・18日 県北高校総体バスケットボール

▽19日 町内小学校交歓陸上大会

▽23・24日 ソフトボール審判講習

▽24日 スポーツ少年団結団式

▽29・31日 全県中学選抜バスケットボール大会

▽30・31日 全県中学選抜野球

▽春季職場野球

▽県北卓球選手権大会

▽全県テニス大会

六月

▽1日 学校開放

▽7日 町民ハイキング

▽7日 県北中学校校バレーボール大会

▽13・14日 町内小学校野球大会

▽13・14日 全県定時制総体陸上

▽18・21日 町民バレーボール大会

▽21日 ソフトボール審判講習

▽21日 ゲートボール講習

▽27日 町内小学校バレーボール大会

▽26日 郡市小中学校陸上大会

体育行事決まる



スポーツで体力づくり

七月

▽3・4日 郡市中学バレーボール大会

▽5日 全県産業人バレーボール大会

▽11・12日 郡市中学野球大会

▽12日 町陸上競技選手権大会

▽12日 町内婦人家庭バレーボール大会

十月

▽4日 全県さきがけ駅伝

▽10日 町民駅伝大会

▽10日 親子バレーボール大会

▽18日 全県9人制バレーボール大会

▽18日 全県9人制バレーボール選手権大会

▽町民テニス大会

九月

▽6日 壮年ソフトボール大会

▽5・6日 秋季職場野球大会

▽12日 郡市中学駅伝大会

▽19・20日 全県中学新人陸上大会

▽20日 広域圏家庭バレーボール大会

▽ママさんテニス教室開設

▽クロスカントリースキー教室開設

▽移動スポーツ教室開設

八月

▽1・7日 スポーツ少年団野球

▽8・9日 スポーツ少年団野球大会

▽子ども会相撲大会

▽壮年体力テスト

▽18日 小学校水泳大会

▽29・30日 町社会人野球大会

▽30日 町民体育祭

▽町民登山

▽町民ソフトボール大会

▽町民登山

▽町民ソフトボール大会

▽町民登山

▽町民ソフトボール大会

▽町民登山

▽町民ソフトボール大会

▽町民登山

▽町民ソフトボール大会

飲酒運転を追放

家族ぐるみで注意しよう!!



▲ 55年10月4日早朝 酒酔運転で死亡事故を起こした車

今年に入ってから四月三十日まで、鷹巣警察署管内での酒酔運転検挙者は十五人、うち六人が逮捕されています。

これを五十五年と比較しますと、検挙者が二・五倍、逮捕者が一・五倍といずれも増加の傾向を示しています。特に四月に入ってから、検挙者が四・五倍、逮捕者が四倍と異常に多くなっています。

県内各地でも、酒酔運転による死亡事故が出はじめております。

「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を合言葉に、家族ぐるみ、職場ぐるみ、飲酒運転を追放しましょう。

— 鷹巣警察署 —

知っていますか 土地取引のまえに

国土利用計画法により、一定面積以上の売買等は契約前に届出が義務づけられています。

届出に従い、価格の妥当性及び利用目的の適合性について審査するもので、届出を怠ると「罰則」が適用されます。

〔届出の必要な面積〕

都市計画区域 五千平方メートル以上
都市計画区域以外の区域 一万平方メートル以上

〔届出と問合せ〕

町企画財政課企画係へ

② 二一―一内線二四三

ミニレターの デザインコンクール

郵政省では、ミニレターの「料額印面」(切手相当の部分)の新しいデザインを募集しています。

応募作品の題材は自由で、未発表のもの。規格は一九五〇年×一七六ミリ(用紙に、一三五ミリ×一一一ミリの描写で周囲を五ミリの青色の枠で囲む。色数及び画材は自由。)

「日本郵便」(NIPPON)及び「50」の文字を記入。

応募する方は、東京都千代田区霞が関一丁目三二 郵政省郵務局切手室「ミニレターデザイン募集」係へ、六月一日まで送付してください。

くわしくは、もよりの郵便局へ。

歩こう会・走ろう会



健康づくりは
足の運動から

— 5月16日 開始式 —

- ◇ 期 間 5月16日～8月22日 毎週土曜日
- ◇ 場 所 児童公園集合、スタート
- ◇ 時 間 午前6時～6時40分
- ◇ コース 徒 歩 Aコース (2,150m)
Bコース (2,000m)
ジョギング Aコース (1,500m)
Bコース (2,400m)

剣道スポーツ少年団員募集

- 練 習 日 毎週火曜日
- 練 習 時 間 午後5時～6時
- 場 所 鷹巣農林高校剣道場
- 対 象 小学生
- 用意する物 竹刀 (三尺六寸～子供用) 運動着、てぬぐい
- 受 付 鷹巣農林高校 長崎宏紀まで
(2)0760) 又は直接

なお、火曜日の午後6時～7時半までは剣友会の稽古日ですので、一般の方々の参加をお待ちしています。

公民館のついで



昭和五十六年度第一回目の公民館運営審議会が、去る四月二十四日に鷹巣町中央公民館で開かれました。今回は、各地区の分館が条例改正により、公民館と名称を改め独自性をもったことから、中央公民館長が招集し、各地区公民館長も参加して合同で諮問する形で、行われました。

諮問事項は……

一、社会教育第二次中期計画について

二、公民館経営の基本方針について

三、運営審議会委員の研修活動について

その結果、次のような事が話し合われました。

盛り上げたい地域P・T・A

夏休みに開かれていた地域P・T・Aを盛り上げるために、社会教育関係者にも仲間に入ってもらいたい。青少年の健全育成、学社の連携という立場から必要な事なので、是非実現したい。但し、全町一斉には無理なので二、三の学区を指定して試行したい。

各地区に活気をもたせるために青年会(学級)の活動を充実させたい。

地域の中で、青年の果す役割を明確化し、責任をもたせる事が大切である。

学級紹介

高村岱若妻学級

”あの奥さん、どこの人かな?”

すれ違う人の名前も良く知らないで何年かすこしてしまいました。

開拓地に嫁いだ自分達には、どの誰れかを知る前に、まずわが家の土台づくりが大事でした。二年前、高森岱と合併して四十六戸に増えたこの地区は、家庭の落ち着きと共に、地域の連帯がいかに大切な事かを知りました。せめて若い奥さん達だけでも、朝夕のあいさつが出来る位の仲間づくりが欲しい、と昨年八名の若妻で結成した

大切な委員の日常活動

運営審議会委員は、「少しでも多く住民の声を、公民館活動に反映させる」役割がある。そのためには常に住民と接し、意見を聞く日常活動が要求される。できれば各地区の学級、講座等にも顔を出し、活動の実態を知る必要がある。更に、研究領域別(青少年の健全育成、生活合理化、自治公民館活動、読書活動)に話し合う機会も大切等と、大変意欲的な意見の交換がなされました。

主な行事

5月19日 全県公民館長会議

5月20日 東横町婦人学級

5月21日 太平町成人講座

5月24日 仲町婦人学級

この学級は、今年二名の新人を迎えました。

ほとんどの学級が夜間しか開設できないのに、昼間でも集まれる唯一の学級です。昨年は、子どものしつけ、おやつ等を中心に学習しました。今年は、テレビの活用、保存食、それに主婦として身についておきたい礼法一般についても学習することになっています。

ほとんどの会員が、横浜、山形秋田等遠くから嫁いで来た人が多く、言葉もまちまちだが、心のつながりを大事にし、地域の和づくりに役立ちたいと、はりきっています。

会長 千葉昌子、会計 伊藤由美子、書記 中林セツ子

郷土史年表

31

西暦	年号	事
一八九二	明治二五	○各郡に郡視学一名を配置、小学校の督学に当らせる。
一八九三	明治二六	○八月、奥羽線の測量が始まる。
		○三月、鷹巣敢為会創立。郡農事会創設。
		○岩谷分教場を再び設置す。(綴子)
		○六月十一日、観音堂分教場を設置する。校舎は合川町川井の佐藤財助方の染物工場の小屋を三部落の出費で購入し、労力奉仕で建てる。(坊沢)
		○六月二十五日、栄尋常小学校、太田松尾丹藏氏の家屋を仮校舎に発足、栄分校は摩当分校と改称す。(栄)
		○七月、綴子村役場庁舎、新築移転
		○秋田県尋常中学校へ農業専修科を設ける。(農学校の前身)
		○七月九日、鷹巣消防組創設。
		○八月一日、日清戦争が始まる。
		○九月三日、衆議院議員に成田直衛当选。
		○高等学校令公布。
		○県民の北海道移住を促進するため、秋田北海協会を設立す。
		○四月十七日、下関講話条約調印。
		○八月、鷹巣小学校同窓会設立。
		○金沢藤吉、発起人となり報徳会を設立す。(栄)
		○沢口小学校、生徒数が増え校舎がせまくなり、村役場を天昌寺に移転させ、教場の一部とした。(沢口)
		○十一月二十四日、石川理紀之助ら、私設秋田県農会を設立す。
		○十二月、北秋田郡私設農会設立す。

(続く)



「吉野子どもの村祭り」行う

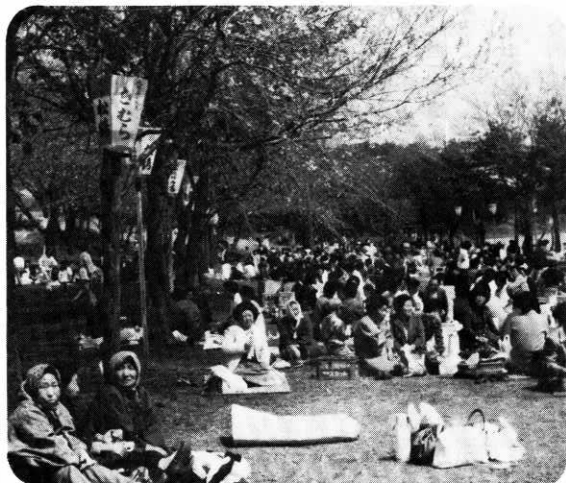
精神薄弱者更生施設「吉野更生園」がこのほど完成し、県北報公会（成田重右門理事長）では、同園の竣工と国際障害者年にちなんで、広く町民に理解を深めるため「吉野子どもの村祭り」を5月4・5日の2日間にわたって開催しました。

各施設の開放や、子どもの作品、展示や売店、食堂を開設し、多くの見学者の好評を得ていました。

仲間の白鳥が北へ帰ってから1ヵ月が過ぎてしまったが、傷ついて飛べない白鳥は、前山駅向いの米代川の中州で羽根を癒しています。

時折、羽根をバタつかせているが傷みがひどく飛べそうにもありません。補獲して保護することになっていますが、融雪水で水量も多く、危険で中州へ近づくことができず、関係者をイライラさせています。

北帰行の夢すてない白鳥



桜まつり、3万2千人の人出

中央公園の桜まつりは4月29日から5月5日まで7日間、開催されました。今年は、新芽がウソに食い荒され、開花はパッとしなかったが、連休は比較的天気に恵まれ、家族連やグループなどが押しよせ、盃を交す光景が多くみられました。

期間中、5月4日の1万人を最高に3万2千人の人出で、にぎわいをみせていました。

おはよう野球の前夜祭が4月27日、中央公民館で行われました。

中川会長は「プレーの厳しさを暮しのなかに活かしてほしい」と力強くあいさつ。参加した400名の選手や家族は、組合せ抽せんのもと、ノド自慢で交流を深めました。

なお、大会には57チームが参加、5月から7月までの3ヵ月間で243試合が消化されます。

前夜祭でフェアプレー誓う



カメラ ポ



あなたの加入

歓迎します!!

鷹巣地区青年会再生



町の中心部(市街区)に単位青年会が結成された。周辺部にはそれぞれ青年会があり、体育行事やレクリエーションや、奉仕活動をして仲間づくりや、住みよい古里づくりをめざしているが、町のどまん中に組織がないことが、町連合青年会にとって大きな課題であった。何十年ぶりの復活であろう都市化現象の弊害として、人々の心がバラバラになってゆきつつあるとき、町づくりにとって大きな快挙であり、連青「組織強化三カ年計画」の働きかけによる成果である。

中央公民館が窓口

会則はまだ成文化されていない

が、大体つぎのように申し合わせている。

▽旧町地区に職場を持っている青年をもつて構成する。▽目標は、「親睦」「連帯感」「町づくり」とする。▽会費、年二千円で上半期、下半期二回に徴収する。但し行事の反省会や祝勝会などの費用はその都度各自の負担とする。

▽事務局は中央公民館(電話二一三〇)内に置く。入会希望者はいつでも加入できる。

現在の構成員は二十六名(男十六、女十)人数が多くなると班編成により連絡をはかることにしている。

昭和五十六年の主なる事業
二月 結成総会

三月 バスケットボール大会、バレーボール大会

四月 ボランティア活動(公園清掃)

五月 花見会

六月 バドミントン大会

七月 祭典、みこしつかぎ

八月 キャンプ(海水浴)、水泳教室、町民体育祭への参加

九月 ソフトボール大会

十月 バドミントン、駅伝大会、たんぽ会

十一月 バスケット大会、バレーボール大会

十二月 忘年会

※その他、旅行もしてみたい。映画鑑賞もしてみたいなど話し合っている。

会長には佐藤忠裕君

役員はつぎのようになっている。

▽会長 佐藤忠裕(福助堂)

▽副会長 田村邦三、成田トミ子

▽幹事 小笠原治永、森沢和子

▽会計 宮腰和彦、栗生沢靖子

▽監査 大川幸一、武藤興太郎

佐藤会長談「旧町市街区は人口も多く、ここで働いている若者がたくさんいます。いろいろなサークルグループもありますが、青年の集いもあるようですが、学校時代の同級生が年に何回か集まって楽しみをやっているという程度で、先輩後輩のタテの連けはないようです。中には青年会があれば加入して、町づくりの活動を通して、自分を高めたいという人もおるようですので、大いに歓迎し、町の担い手である青年会活動のドウナツツ現象を解消するようにしたいと考えています」

ふるさと人物伝 ②

はせがわい えもん
長谷川伊右衛門

(二八六一一九〇二)

栄の太田は昔、「太田新田村」と称していた。今のあけぼの町から東小学校方面に広がる水田地帯は洪水のたびごとに提防や水路が破壊され田畑は砂利で埋まる箇所が多かった。田畑を失った人々は、泣く泣く村を離れて行き、時には全戸数が半減することもあった。太田新田村、長百姓八代目伊右衛門(家政)は村を治めることは水を治めることであると考え、自らすすんで普請役を引き受け、水利工事の設計を立て、工事の指導監督に当たった。

特に、天保二年六月の大洪水では、水源である堰根留がこわされたので、彼は現地に苦小屋を造り、一ヵ月以上寝泊りしながら大工事を完成させた。しかしそれも万全でなく、天保十二年、藩に願いで、早口川から長い隧道で水を引くことを企画し、同十五年(一八四四)に竣工、太田新田村の生活はようやく安定する。

また、土地の境界線のことでも隣の糠沢村、綴子村との紛争が絶えず、解決したとたんに気のゆるみから病気になり九年間病床に伏すことになる。その間に、薬学や鍼灸を研究し、村人の治療もしてやる。八十六歳という長命を保つことができたのは彼の医学と健康法の実践によるものであろう。

彼は子弟の教育の重要なことを考え、苦小屋時代にも夜は算術や習字を教えた。晩年には、私塾を開き、読書、作文、算術修身、習字などの課程を設け多くの子弟を教育した。かたわら宗教や、芸術にうち込んだ。特に彫刻に興味があり、夜を徹して神仏の像を彫り、これを神社仏閣に寄贈され、綴子宝勝寺の十王像、大館、辺照院の不動明王像などが今に残っている。漆塗りの技術も独特の空色、浅黄色を表現するなど、卓抜した才能の持ち主であった。

十二代目啓司さん(七十三歳)が太田郵便局長をしておられる。

※資料「栄郷土誌」

(中央公民館長 長崎 久)



健康管理

について思う

東仲通り 斎藤タダ子(47)



私は春になると昭和四十九年の春を思い出します。

今年も木の芽がふくらみ、春が訪れました。暖かくなるにしたがって、身体活動も盛んになり気分よさに紛れて、病魔にとりつかれているかもしれないということを忘れがちになってはいないでしょうか。

うちは、それが当り前のことと思いい「自分だけは大丈夫」と、自分の健康を過信しがちになるようです。二十代から三十代は子どもの養育のため自分の身体を惜しみなく働き、四十代になって友人知人の急死を聞かされ、我が身の疲れに気づくのが実情だと思います。五十代は一家の要でもあり、一家を支える最も大事な時でもあるのです。「自分の体は自分がわかる」などと自己診断したり「風邪だ腹痛だ」と自家療法の薬湯だけで過ごさずに、「専門医の門」をたたいて欲しいのです。私も健康で働いていた時は、病気など他人様のことのように考え過ぎて来たように思えてなりません。

昭和四十九年に眼底出血し脳研センターに入院、理容業を閉店したわけです。以後北秋中央病院、弘前大学など数回入院退院を繰返し現在に至ったのです。若い時に自分の健康を過信せず、健康管理を怠ることなく過してれば、と今となって自分の不注意を思うのです。私は皆さんに言いたいのです。病気の病と言いますが、決してそうではないと思うのです。年齢と共に身体も弱くなり、疲労が蓄積し、ついには病魔におかされるのだと!!

皆さん、少しぐらいとがまんせず身体に変化を感じた時は、すぐ病院で診察を受けましょう。それが充実した家庭生活、社会生活をおくるための根本になるのでは、としみじみ思うからです。

みんなの広場



おうれん

早春の花。黄連。山地の木かげに生える多年草。重要な薬草。

(理科教育センター 阿部達雄先生)

広報のしおり

山菜狩り

野山に自生している、所有者のいない野草に高いお金を払って食べるなどというのは全くもったいないことです。

ちよつと足を伸ばし、多少の知識があれば誰にも遠慮することなく、タダで自然の恩恵を受けられるのですから、今年は大いに野草を採り食卓をにぎわしたいものです。

いし、キャラバンシューズならなおさらよく、ズボンはどこでも座れるじょうぶなもので、できればスソをしばっておきたい。ゲートルやキャハンがあれば、歩きやすく最上です。

野草を入れるビニール袋、小刀、軍手、移植ベラなどがあれば準備は万端とこのつたといえましょう。

たかのす文芸

中学生

鷹巣中学校一年 桜庭明美

ドキ ドキ ドキ
心臓が高なる

新入生入場

みんな拍手でむかえてくれる

今日から 鷹中の一年生だ

みんなの視線をあびて

少しはすかしくなる

不安にもなる

やる気にもなる

すごく複雑な気持ちだ

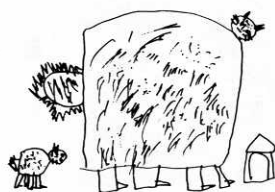
でも

鷹巣中学校の一年生なのだから

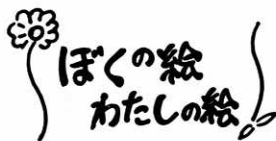
鷹巣中学校の生徒の一人なのだから

はすかしけないように

これからがんばろう

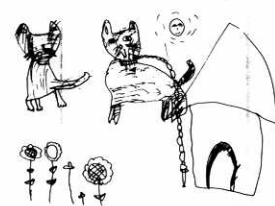


まつおまことくん (5歳)



—中央保育園—

やしろゆちゃん (5歳)



おしらせ



一線美術会委員 九島賢二氏

五月の健康相談

成人健康相談は、二十七日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、十八日です。時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、母乳栄養と妊娠中毒について。

時間は、午前十時から十一時まで。

※場所は、いずれも鷹巣町中央公民館保健相談室です。

◇◇◇
離乳食実習指導は、二十一日、五十五年十月生まれとなっています。

す。
受付時間は、午前九時半から十時半まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

◇◇◇
乳児健康相談は、二十一日、五十六年一月生まれとなっています。受付時間は、午後一時から一時半まで。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

警察官を募集

秋田県警察では、昭和五十六年八月採用の警察官を、次の要領で募集します。

▽採用予定人員：約二十名
▽受験資格：大学（短大を除く）を卒業した男子で、昭和二十八年四月二日から昭和三十四年四月一日までに生まれた者。

▽試験の日時・場所：①第一次試験：六月三日・秋田県庁 ②第二次試験：六月下旬・秋田県警察本部

▽受付期間：五月二十三日まで。申し込み、くわしいお問い合わせとともに、鷹巣警察署警務係（電話二二二四五）となっています。

国税専門官募集

国税庁では、国税専門官を募集しています。

国税専門官試験に合格し採用されますと、実務に従事する前に税務大学校で三ヶ月程度の初任者研修を受けます。さらに三年経過後、

六ヶ月程度の専門研修を経て国税調査官、国税徴収官などに任用されます。

募集要領は：
▽受験資格：昭和二十九年四月二日から昭和三十五年四月一日までに生まれた男子。

▽申し込み期間：五月十四日から五月二十二日まで。

▽試験日：第一次試験は七月十一日および十二日、第三次試験は九月九日または九月十日。

▽最終合格発表：十一月二日

▽申し込み先：封筒の表に赤字で「国税請求」と書き、六十円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒を同封し、仙台市本町三三一 一人事院東北事務局へ。

なお、くわしいことについては大館税務署総務課（電話 大館四二一〇六七二）へお問い合わせください。

技能検定試験

秋田県職業能力開発協会では、五十六年度前期技能検定試験を実施します。「技能士」が高く評価される時代になってきました。技能向上のため、ふるって受検しましょう。

受付期間は、五月二十六日から六月五日まで。

▽実施職種：造園、機械加工、建設機械整備、左官、ブロック建築など三十七職種。

▽試験日：①実技：七月・九月（別に定める日） ②学科：八月二日、九月、二十三日の内一日。

▽手数料：①実技：一万円以内 ②学科：二千元
受験ご希望の方は、鷹巣高等職業訓練校または技能センター（鷹巣町中央公民館内）に申請書を請求してください。

電気工事士筆記試験準備講習会

試験準備講習会

電気工事士筆記試験の準備講習会を、六月九日から十一日までの三日間、県立鷹巣高等職業訓練校で開きます。時間は、午後一時から五時まで。
対象人員は二十名。受講料は無料です。

受講ご希望の方は、六月六日まで鷹巣高等職業訓練校（電話 二一六二六）へ申し込みください。くわしいお問い合わせも同校へ。

「停電のおしらせ」

五月二十六日と二十九日に、次の地区が作業のため停電となります。

▽26日：高村岱（午前九時から正午まで） 29日：川口、湯車（午前九時～午後一時）

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽芳志に深く感謝いたします。
▽坊沢羽立：津谷政雄さんから亡妻トミエさんの香典返し

三〇、〇〇〇円
▽横瀧：千葉朝治さんから亡母カスさんの香典返し
二〇、〇〇〇円



誕生おめでとうございます
4月16日～4月30日

新湯万希子（武美 二女）堂ヶ岱
柴田 高志（栄 長男）西住吉町
佐藤 光（由広 長男）深沢
桜庭 敏（敏昭 二男）高村岱
高橋 育美（多喜男 四女）上町
近藤 航（勇一 長男）堂ヶ岱
千葉 郁絵（晃 長女）東横町
永井 幸史（弘宣 二男）伊勢町
北口 寛子（健一 長女）三吉町

二人の前途を祝福いたします

浪岡 敏彦 南鷹巣
柴田 昌子 森吉町
風間 成泰 岡山県
津谷 千歳 駅前
畠山 喜久雄 二本杉
石川 かつ子 鹿角市
河田 信雄 三吉町
今林 ますみ 東旭町
畠山 俊悦 前野
宮腰 せつ子 品類
千葉 和志 南鷹巣
笹原 篤子 小森

おくやみ申しあげます

戸沢 ミネ（91歳）前山
花田 千代三（66歳）東横町
中島 進（24歳）前野